

April 2018

O GLOBA

トピックス】



トビタテ留学JAPAN! 地域人材コース「ふじのくにグローバル人材育成事業」

セルッシットメートッシ ヒッット 文部科学省が実施する「トビタテ!留学JAPAN」地域人材コース:静岡県「ふじのくにグローバル人材 いくせいじぎょう りゅうがく しずだいせい たいけんだん しょうかい 育成事業 |でドイツへ留学をした静大牛の体験談を紹介します。

静岡版トビタテ!留学JAPANで ドイツに短期留学

しんぶんしゃかいかがくぶげんごぶんかがっか こばやし 人文社会科学部言語文化学科 **小林タバサ**

留学のきっかけは、静岡大学で行われている「留学フェア」という留学説明会 した。先輩の留学体験談の発表を聞いて、初めて「トビタテ!留学JAPAN」と いう奨学金制度について知りました。海外でのインタ・ けんしゅうかっとう の研修活動をサポートしてもらえる制度に魅力を感じました。私の留学先のド イツの慈善団体「ディ・アルヒェ(箱舟)」は、親の世話を満足に受けられない子

**いにちむりょう しょくじ ていきょう わたし りゅうがく ちいきじんざい どもたちのために、毎日無料で食事を提供しています。私はトビタテ留学JAPAN! 地域人材コース「ふじのくにグローバル しんぎいいくせいじぎょう しえん う だいがく ねん なつやす きかん 人材育成事業」の支援を受けて、大学2年の夏休みの期間、フランクフルトの「箱舟」の施設でボランティア活動を行いま した。「箱舟」では、子どもたちとは主に、一緒にご飯を食べたり、英語の宿題を手伝ってあげたり、ボ りしました。自らすすんで、スタッフの方々や子どもたちと積極的に関わるように心がけました。また、自分で企画・準備を

して、折り紙や書道などを紹介する日本文化体験ワークショップも開きました。 フランクフルトは、ドイツのなかでも特に移民が多い都市です。「箱舟」にや ってくる子どもたちの多くはモロッコやシリア、アフガニスタン、ロシアなどの

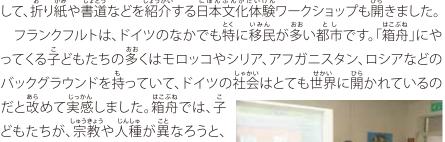
だと改めて実感しました。箱舟では、子 どもたちが、宗教や人種が異なろうと、 → 人ひとりがかけがえのない存在であ るという自信をつけ、のびのびと育って

いけるように、援助を行っていました。短い留学期間でしたが、ドイツのコミュニテ しぇんかっとう じったい じぶん め き てき まちょう けいけん イや支援活動の実態を自分の目で見ることが出来たのは、貴重な経験でした。 ンスティトゥートという語学学校にも通い、ドイツ語を鍛え

たこくせき 多国籍のクラスメイト達と、授業時間以外にもカフェテリアや寮での共同生活はドイツ語で会話を交わし、毎 週の試験に向けて夜まで一緒に勉強することもあり、とても良い思い出になりました。

ねたし、りゅうがく とぉ あたら でぉ じょうきょう ひとひと しせい せい せい まな まな 私は留学を通して、新しく出会う状況や人々にオープンな姿勢で接することを学びました。いつもの生活 きく成長させることができます。大学の夏休みは期間が長く、海外に出て有意義なことにチャレンジ できる良い機会だと思います。あなたも、勇気を出してトビタってみませんか?







トピックス**2**

留学生と交流:支援ボランティア募集!

関学生の支援ボランティアサークルのメンバーを募集します。主な活動は交流イベント企画・運営・参加、日本語・日本せいかつしまれた。日本文化紹介活動です。留学生の交流に関心のある静大生で、責任を持って活動に参加してくださる方ならどなたでも応募できます。メールでこちらから活動情報を連絡し、できる時に参加するというスタイルです。毎年新入生もたくさん登録しています。留学生の登録も大歓迎です!

【問合せ先・応募先】

こくさいれんけいすいしんきこう 国際連携推進機構

TEL:054-238-4999 E-mail:kumai.hiroko@shizuoka.ac.jp

はままつ はかまたけんきゅうしつ こうがくぶ ごうかん ごうしつ げつようび 浜松キャンパス: 袴田研究室(工学部 7 号館305号室) オフィスアワー:月曜日12:45~14:15

TEL:053-478-1675 E-mail:hakamata.mari@shizuoka.ac.jp

きょういくがくぶげいじゅつぶんかかてい きわぐち なつみ 教育学部芸術文化課程 **澤口夏未**

留学生ボランティアでは、夏にサマースクールで提携校から短期留学生をかったという人でも、今まで外国と話す経験がなかったという人でも、気軽に参加することができます。これをきっかけに、日常からちょっと交流の輪を広げてみませんか?



トピックス3

ABP副専攻プログラムを履修しませんか

にほんじんがくせい じんりゅうがくせい とも まな ぜんがくぶょうだんがた 静岡大学の「アジアブリッジプログラム (ABP)」は、日本人学生とアジア人留学生が共に学ぶ全学部横断型のプログラムです。同プログラムでは、一般学生を対象に副専攻コースを開講しており、留学生と共に英語で学びながら、海外でかった、 5から やしな てんいじょう ぶくせんこう かいさい ちから やしな しょうじょうけん てんいじょう 活躍できる力を養うことができます。履修条件はTOEIC550点以上です

■ 履修手続きの詳細は各キャンパスの国際交流課までお問い合わせください。

ふくせんこうせい こうがくぶきかいこうがくか みゃき つばさ ABP副専攻生:工学部機械工学科 **宮木 翼**

みなさんは知っていますか?タイは明るくていつも笑顔、ベトナムはいつも がいた。 元気でとても純粋な国です!そんな魅力に気づかせてくれたのがABPの海外研 にようでした。最初は、英語が思うように伝わらず、大変なときもがありましたが、今 は海外の友達ができて、東南アジアが大好きなので、休みの日は、友達に会い たいかいたともだちできて、東南アジアが大好きなので、休みの日は、友達に会い に海外を飛び回っています(笑)海外とはいろいろな関わり方があると思います が、ABPの副専攻を通して関わることができてよかったと思っています。



活動紹介(2017年度後期)

留学生活動

9/28~29 プレイスメント・テストおよびガイダンス

10/12 留学生受入れ式 静岡

10/19 国際交流会館歓迎会 浜松

10/26 留学生交流会 静岡



11/11・12、18・19 静大祭 浜松 静岡

12/16 留学生忘年会 浜松

2/14~16 留学生スキー研修旅行

3/1 留学生修了式 静岡



海外留学支援

10/12・19 海外留学フェア

11/30 カナダ 田学: VSCP (短期学部留学) 説明会

12/4、1/18、2/1 春季短期留学参加者説明会



12/15 TOEFL対策説明会

2/23 アメリカ留学: ILUNO (英語研修) 参加者説明会



地域交流

10/18 附属小学校英語授業 浜松

附属小学校英語授業

11/17~19 ホームステイ 浜松



12/9~10 交流イベント「話っ、和っ、輪っ!」

1/12・18 三島北校SGH事業への派遣

2/7 留学生と企業の交流会



ABP活動

9/29 ABP留学生ガイダンス (学士・修士)

11/18 ABP入試個別相談会&海外研修パネル展

2/6~8,2/21~23

東南アジアの高校教職員との懇談会



海外往来訪

	10/20	インド	アッサム大学学長・教員 学長表敬来訪 農学部MoU署名
	10/24	台湾	たいりんかぎだいがく こうがくぶほうもん 台湾科技大学 工学部訪問
	11/6	ベトナム	ベトナム国立林業大学長・環境省 学長表敬訪問
	11/7	インドネシア	ままういくだいがくにほんごかっか できょういん がくちょうひょうけい こんだん インドネシア教育大学日本語学科ほか 教員、学長表敬・センター懇談
来点	12/4-6	インド インドネシア タイ バングラデシュ ベトナム	第4回 インターアカデミアアジア会議
訪	12/8	503ZK 中国	ชいなんぶつりけんきゅういん しせんだいがく 西南物理研究院・四川大学(JSTさくらサイエンスブラン、理学)
	1/16	韓国	からくすうからしたいがくない。 のうがくぶ じんぶんしゃかいかくくほうきん 韓国水原市大学生、農学部・人文社会科学部訪問 たいたらいさくしんこうがらう (対日理解促進交流プログラムJENESYS2017)
	1/18	インドネシア	だいがくすいきんがくぶがくせい きょういん らいほう ハサヌディン大学水産学部学生・教員 来訪
	2/5-8 2/20-23	タイ インドネシア インド	がくし ABP学士プログラム対象国:高校教員 招へい
	3/1	タイ	だいがくしょうかいきょういくがっか チュラロンコン大学生涯教育学科

往為	10/4-10	インドネシア	たいがくほうもん 海外職員研修・ガジャマダ大学訪問・JASSO留学フェア (ジョグジャカルタ・スラバヤ・ジャカルタ)
	10/6-8	モンゴル	しずまかけんりゅうがく 静岡県留学フェア(ウランバートル)
	10/23-25	インドネシア	にほん 日本インドネシア学長会議(スラバヤ)、日系企業訪問
	10/27	インド	こくりつやっかきょういくけんきゅういん インド国立薬科教育研究院NIPER ジョイントセミナー
	10/28-11/2	インド	^{こうかだいがく} インド工科大学/イデラバードIITH (ジョイントセミナー、JICA IITH-Japan Collaboration Academic Fair 2017)、 ^{たいかくほうさん} ハイデラバード大学訪問
	1/22-25	韓国	まんぶくだいがくこくさい 慶北大学国際シンボジウム、嶺南大学
	2/4-8	中国	タイムズ・ハイヤー・エデュケーションランキング アジアサミット2018
	2/14-18	タイ	しまかだいがく しむしょいてん 静岡大学タイ事務所移転(タマサート大学) じゃそうかい つだ 同窓会タイ支部の集い
	2/25-3/11	インドネシア	インドネシア アジアブリッジブログラム 学士課程コース広報

お知らせ

りゅうがくせ

留学生カウンセリング・サービス

静岡・浜松両キャンパスにおいて、カウンセリングの専門家が日本語または英語で相談に応じます。予約はホームページ (http://www.icsu.shizuoka.ac.jp/english/0303.htm) からできます。

静岡キャンパス

相談日:隔週水曜日(13:30~17:30)

場所: 国際連携推進機構相談室

(共通教育A棟4F)



カウンセラー:石川令子先生 ishikawa.reiko@shizuoka.ac.jp

浜松 キャンパス

そうだんび かくしゅうもくようび 相談日:隔週木曜日(13:30~17:30)

場所: 国際連携推進機構相談室 25 (工学部 7 号館 2 F 203)

海外留学情報

海外留学フェア

■ 静岡:4月19日(木)・浜松:4月26日(木)

しずあかだいがく ていきょう たんき ちょうきりゅうがく せつめい おこな りゅうがく たいけん せんばい はなし かく 静岡大学が提供する短期・長期留学についての説明を行います。留学を体験した先輩の話、名プ かいよう おうほうほう はばひる じょうほう え かいがいりゅうがく きょうか ログラムの概要や応募方法など、幅広く情報を得ることができます。少しでも海外留学に興味のあがくせい きんか る学生はぜひ参加してください。



TOEFL対策説明会

■ 静岡・浜松:5月31日(木)

がいぶこうし 外部講師によるTOEFL試験の説明会を行います。 留学希望者はぜひ出席してください。

TOEFL勉強会

■ 6月8日(金) 14:30-16:00

へんきょうかい はや TOEFL勉強会で早めにコツをつかんで、点数アップに励みましょう。



■ 静岡・浜松:第2回:5月17日(木)、第3回:6月21日(木)

ねんどこうかんりゅうがくせい はけん 30年度交換留学生(派遣)のためのガイダンスです。留学予定者は必ず参加してください。



ABP情報

ABP副専攻説明会

■ 静岡: 5月10日(木)・浜松: 5月17日(木)

ふくせんこう りゅうがくせい えいご じゅぎょう まな しょてい たんい しゅとく ふくせんこう しゅうりょう ABP副専攻では留学生とともに英語で授業を学びます。所定の単位を取得すると副専攻の修了しょうめいしょ こうふ こくさいじん めぎ がくせい せつめいかい き 証明書が交付されます。国際人を目指す学生はぜひ説明会に来てください。



インターンシップ説明会

■ 静岡・浜松:4月3日 (火)

りゅうがくせい たいしょう
ABP留学生を対象とするインターンシップの説明会が開催されます。学士のABP留学生には必修となっています。地元の会社で
けんしゅう う けいけん つ にほん きぎょう しゅうしょく ゆうり
研修を受け経験を積むことで、日本の企業への就職が有利となります。





April 2018 GO GLOBAI

TOPICS 1



Tobitate! (Leap for Tomorrow) Study Abroad Initiative: Testimonial

A Short-Term Study in Germany **Using the Tobitate!** Scholarship

Tabatha Kobayashi, Faculty of Humanities and Social Sciences

The Tobitate! Scholarship program provides opportunities for students to intern and volunteer abroad. The Arc, a non-profit organization in Germany, provides free meals for underprivileged children every day. Using the summer vacation of my second year at university, I volunteered at three of The Arc's branches in Frankfurt. There, I actively engaged with the children by having meals with them, helping them with their English homework, and



playing board games. I also conducted workshops that introduced Japanese cultural activities, such as origami and calligraphy.

Frankfurt is one of the most ethnically diverse cities in Germany. Many of the children who came to the Arc had Moroccan, Afghan, Syrian, Russian, and other immigrant or refugee backgrounds. I was amazed at how open German



society was toward them. At the Arc, the staff encourage and support these children, letting them know that they are loved and looking after them, regardless of their ethnicity or religious beliefs. Seeing such respect for

humanity was a very valuable experience.

During my stay, I also attended a German language school called the Goethe Institute. My classmates came from various parts of

the world, and we conversed in German, not only during classes, but also at the cafeteria and in our dormitory. We sometimes even studied together at night to prepare for our weekly German exams.



My time in Germany taught me to be open to new situations and the people I encounter in life. Being immersed in an entirely different environment—both culturally and linguistically—I was able to greatly improve myself. I will treasure this experience all my life.

> Summer vacation is quite long for Japanese college students. I believe it can be a great chance to go abroad to try something new and worthwhile.

TOPICS 2

The 4th Inter-Academia Asia Conference



For three days from December 4 through December 6, 2017, Shizuoka University hosted the Fourth Inter-Academia Asia Conference for its partner universities in South-east and South Asia at Hotel Associa Shizuoka. About 70 people attended the conference, including the 18 guests (eight faculty and ten students) invited to the conference from eight universities in five countries.

The first day's round table meeting began with Shizuoka University Vice President and Director of the Organization for International Collaboration, Professor Shigehiko Suzuki, giving a history of the IAA's activities. Professor Noriko Matsuda of the Organization for International Collaboration continued with the proceedings by

presenting the internationalization efforts of the master's

degree programs at Shizuoka University and the eight attending universities. This presentation was followed by a discussion session in which attendees could share their opinions and ideas. Examples of these internationalization efforts included admitting international students, establishing systems for sending students abroad, reinforcing language education, building joint research structures with partner universities, and other initiatives common among all the universities. The guest academics and the Shizuoka University academics who are conducting joint research with them joined at the networking dinner held that evening. Shizuoka University



ty President Kiyoshi Ishii kicked off the dinner with his opening address, followed by self-introductions from all attendees. Amid the friendly atmospheres that continued throughout dinner, guests attending from Shizuoka University's partner universities in five countries got to know each other much better. Vice Director of the Organization for International Collaboration, Prof. Yasuto Shirai, ended the dinner with words of encouragement for the next day's Young Researchers' Conference.



On the second day, Tuesday, December 5, 21 Shizuoka University graduate students and ten graduate students from the partner universities took part in the Young Researchers' Conference, giving presentations on their research. Twelve of the Shizuoka University students were from the Hamamatsu Campus, and Shizuoka University students gave presentations representing all six of the university's master's degree courses: science, agriculture, informatics, engineering, humanities and social sciences, and education. The students presented the results of their research activities in English and answered the questions posed by their subcom-

mittee's chairs and instructors from Shizuoka University. This provided all

attendees an opportunity to expand their knowledge of their peers' research.

On the third day, Wednesday, December 6, the venue moved to the Shizuoka and Hamamatsu campusesto visit the graduate schools. They exchanged information and ideas on their respective research and education activities. In the afternoon, the visitors to the Shizuoka Campus took a tour of the city, enjoying the sights of its historical and cultural heritage, while getting a view of Mt. Fuji looking majestic against the clear blue sky.

With this fourth conference, Shizuoka University has thus far welcomed attendees from 27 universities in ten countries to the Inter-Academia Asia. This conference helped to form the foundation for further exchange and cooperation among these universities, with its focus on the continued internationalization of master's degree programs.





■ Participating Universities

Gadjah Mada University	Indonesia
 Indonesia University of Education 	Indonesia
Universitas Brawijaya	Indonesia
Kasetsart University	Thailand

Thammasat University	Thailand
 University of Languages and International Studies 	Vietnam
University of Rajshahi	Bangladesh
 SRM University 	India

Activity Report (Second Semester of Academic Year 2017)

 $(S \rightarrow Shizuoka, H \rightarrow Hamamatsu)$

International Students Activities

28–29 Sep Placement Test & Guidance

12 Oct Welcome Ceremony (S)

19 Oct Welcome Party at International Residence (H)

26 Oct Communicative Event for Japanese and international students (5)



11–12, 18–19 Nov Campus Festivals

16 Dec Year-End Party (H)

14–16 Feb Ski Trip

1 Mar Completion Ceremony (S)



Support for Studying Abroad

12 & 19 Oct Study Abroad Fair

30 Nov Explanatory Meeting for the University of Alberta , VSCP

4 Dec, 18 Jan & 1Feb Guidance for Spring Tours



15 Dec Seminar for TOEFL

23 Feb Guidance for ILUNO Program Participants



Exchange Activities in Local Communities



17–19 Nov Home-stay Program (H)



9–10 Dec Talking Event with Japanese and International Students

12 & 18 Jan Super Global High School Activities at Mishima Kita High School (S)

7 Feb Meetings with companies



Asia Bridge Program(ABP) Activities

29 Sep Guidance for ABP Students

18 Nov Consultation Service for ABP Entrance Examination & ABP Study Abroad trip Exhibition

6-8Feb & 21-23Feb

ABP Collaboration Meeting with South and Southeast Asian High Schools



Guests and Trips

Guests	20 Oct	India	Assam University
	24 Oct	Taiwan	National Taiwan University of Science and Technology
	6 Nov	Vietnam	Vietnam National University of Forestry
	7 Nov	Indonesia	Indonesia University of Education
	4-6 Dec	India Indonesia Thailand Bangladesh Vietnam	The 4th Inter-Academia Asia Conference
	8 Dec	China	Center for Fusion Science, Southwestern Institute of Physics & Sichuan University
	16 Jan	Korea	University students from Suwon city, Korea (JENESYS2017)
	18 Jan	Indonesia	Hasanuddin University
	6-8 Feb 21-23 Feb	Thailand Indonesia India	ABP Collaboration Meeting with South and Southeast Asian
	1 March	Thailand	Chulalongkorn University

Trips	4-10 Oct	Indonesia	Gadjah Mada University & JASSO Study in Japan Fair
	6-8 Oct	Mongolia	Study in Shizuoka Fair
	23-25 Oct	Indonesia	Japan-Indonesia Rector's Conference
	27 Oct	India	National Institute of Pharmaceutical Education and Research
	28 Oct- 2 Nov	India	Indian Institute of Technology Hyderbad & JICA Academic Fair 2017
	22-25 Jan	Korea	Kyungpook National University & Yeungnam University
	4–8 Feb	China	Times Higher Education Asia Universities Summit 2018
	14-18 Feb	Thailand	Thammasat University re-opening of Thai office & Thai Alumni meeting
	25 Feb- 11 March	Indonesia	Asia Bridge Program Undergraduate course promotion



Counseling

Consultations with a counselor for international students are held regularly at both campuses. Please do not hesitate to make use of the counseling office. You can book your appointment from our website (http://www.icsu.shizuoka.ac.jp/english/0303.htm)

Shizuoka Campus

Office hours:

Every other Wednesday (13:30–17:30) Location:

Student Counseling Office (General Education, Building A, 4F)



Counselor: Ms. Reiko Ishikawa ishikawa.reiko@shizuoka.ac.jp

Hamamatsu Campus

Office hours:

Every other Thursday (13:30–17:30) Location:

Student Counseling Office (Faculty of Engineering, Building 7, 2F)

Information on Studying Abroad

Study Abroad Fair

Shizuoka: Thursday, April 19, 2018 – Hamamatsu: Thursday, April 26, 2018

We will explain the short-term and long-term study abroad options provided by Shizuoka University. All students who have even a slight interest in studying abroad should attend.



Guidance for the TOEFL Examination

Shizuoka & Hamamatsu: Thursday, May 31, 2018

We will hold a TOEFL exam information session that will be led by an outside instructor. Students hoping to study abroad should be sure to attend.

TOEFL Study Session

Friday, June 8, 2018 14:30-16:00

Get some hints to improve your score at the TOEFL Study Session.

Guidance for Study Abroad

Shizuoka & Hamamatsu: 2nd session - Thursday, May 17, 20183rd session - Thursday, June 21, 2018

This guidance is for outbound exchange students of academic year 2018.



ABP Information

ABP Sub-major program Minor Information session

Shizuoka: Thursday, May 10, 2018 – Hamamatsu: Thursday, May 17

ABP sub-major program includes courses taught in English, active learning with international students, and training abroad. Come to the information session, if you are interested in international experiences.



Internship Guidance

Shizuoka & Hamamatsu: Thursday, April 3, 2018

Internship Guidance for international students in the ABP. Internships are compulsory for ABP Undergraduates. Internships give students the opportunity to train in local industries, an advantageous experience for job-hunting in Japan.